

かめ通

kameya
sangyo
tsu-shin
Vol.26

2026.2.20

発行
かめや産業株式会社
広島市西区井口
4-15-1
亀本みほ
082-277-1080



みなさまこんにちは。私はこの新聞の記者

兼編集長、かめや産業株式会社の亀本みほです。今、この新聞を読んでいるあなたは、当社と何かしらご縁のある方です。ニュースや取材して欲しいことがあれば是非、当社に教えてください。TEL:082-277-1080 (亀本)よろしくお願ひします。

建具も多様性の時代

さて、当社では今期、営業員の藤野さんが中心となってアルミ建具(ドア)を重点販売しています。「またアルミの話か…」と思われる方もいらっしゃるかもしれませんが(笑)。そんな中で「やっぱり木製がいちばんー」この反応も聞いたことがあります。モチロン、木製建具は温かみがあり、空間をやさしく演出してくれる素晴らしい素材です。

ただ、その一方で「あえて一部にアルミを使おう」という選択肢も実はとても理にかなっています。

🏠 施工者さま目線で見ると…

- ・反りやゆがみが起きにくい
 - ・湿気の影響を受けにくい
 - ・シャープでモダンな印象をつくれる
- 特に水まわりなど、環境の変化が大きい場所では、アルミの安定性は大きな安心材料になります。



🏠 施工者さま目線で見ると…

- ・寸法精度が高く、納まりが安定しやすい
 - ・軽量で施工性が良い
 - ・寸法、デザインなど決めてオーダーすると、届くまでに他の仕事が出る
- 「将来的な調整の手間が比較的少ない」という点で、アルミ建具は扱いやすい素材です。

木製が主役なら、アルミは名脇役。でも現場では、結構いい仕事をします。是非、リフォームや新築の現場でも取り入れてみてください。お部屋の間仕切りや収納扉で活躍してくれると思います。

「木かアルミか」で悩んだり、とりあえず弊社藤野に聞いてみてください(笑)。重点販売の責任者として熱心に取り組んでいます。一緒に最適な使い方を考えます。

色んな素材が活躍するステキな空間になりますように！



(有)宮川工務店さまが施工写真を提供くださいました。L字コーナーの納まりもバッチリです☆

